

**PRESS  
KIT**

PROIONIC® SYSTEM

修復、疼痛緩和の更に先へ

## INDIBA® activ – Active Cell Therapy

INDIBA S.A. は、革新的な高周波の電子医療機器への利用のための研究および開発という明確な目標を掲げたバルセロナの医療技術企業です。

時代を経て、上述の目標と共に、INDIBA S.A. は、専門家の皆様がプライベートトレーニングや特別なワークショップを通して学んだINDIBA®の技術を常に最適な状態に維持するための総合的なトレーニングシステムの開発へとその使命を拡大してきました。



そのプログラムとは、様々な筋骨格系リハビリテーションを行う優れた技能を持つ専門家からの医学的サポートに加え、機能と設計双方における弊社技術の継続的な発展により出来あがったものです。

INDIBA® activ - Active Cell Therapyは最先端の理学療法であり、その分野のスタンダードとなりました。INDIBA®高周波機器の設計や製造には、特有かつ独自の、そして特許取得済の技術が使用されています。

世界中で17,000台以上の INDIBA® 機器を販売。その数は更に増え続けています。

世界的な技術へと今後成長していくための鍵は、品質、革新そして最先端の技術とその発展を継続していくことにあります。

## スポーツ医学での Active Cell Therapy



INDIBA® activ は特定の臨床要件ごとに開発された仕立てのサービスとプログラムをご提供します。1987年製造の初代のINDIBA®機器は、組織内部から急性および慢性双方の筋骨格系疾患治療を可能にする革新的な技術に基づいた特有の手技療法を使うものでした。この技術によって、その他の療法と比較して、大幅な早期回復が見込まれます。この独自の姿勢が、今日での最先端の技術としての位置づけを維持するものです。

近年、スポーツ医学での INDIBA® activ - Active Cell Therapy は、エステティック分野での利用も拡大しています。



## 生理学的効果

治療初期段階から、INDIBA® activ は疼痛を緩和し、副作用を伴うことなく治療時間を短縮、血流を改善し、酸素供給を高め、組織再生に導きます。

INDIBA®テクノロジーの継続的な発展と改良により、INDIBA® activ は世界の主要国において数多くの医療ユーザーを持つ、最も名高いリハビリテーション治療の一つとなりました。

INDIBA® activ セラピーは、世界中で非常に多くの患者様のために日々役立っています。

## 世界有数の利用者・利用団体



スペイン水泳連盟、スペインバスケットボール連盟等多数のスポーツ連盟および多数のチーム（FCバルセロナ等）や様々な分野のスポーツのプロ選手が、損傷回復だけでなく予防のためにも日々の治療メニューにINDIBA® activ – Active Cell Therapyを導入してきました。スペイン国内に限らず、多くの国際的なスポーツ連盟やチームが INDIBA® activ の技術を支持しています。以下はその一例です。



## 科学文献

INDIBA®は150件以上の論文や研究を出版してきました。

INDIBA®テクノロジーをサポートするそれらの科学文献のうちの代表的な7件は以下の通りです。

### 1. VALL, J. et al.

スポーツ医療におけるリハビリテーション療法として有効な容量性/抵抗性モノポーラ高周波療法448 kHz (INDIBA® activ Therapy)。2009年より2011年までにわたってエリートスポーツセンター（バルセロナのサン・クガ所在のCAR）にて実施された本療法に関する遡及的分析。AEMB会議（スペイン、ビルバオにて 2012年6月20-23日開催）

## 2. GONZÁLEZ DE VEGA, C. et al.

535人の患者を対象とした高周波 (448 kHz) INDIBA® activ Therapy の非盲検試験。「地中海-マルセイユ 2011、手技による理学療法」(フランス、マルセイユにて2011年2月4-5日開催)

## 3. RAMON, S. et al.

リハビリテーションにおける組織再生療法ジアテルミーの多施設ランダム化試験。第35回スペインリウマチ学会議(スペイン、ムルシアにて2009年5月20-22日開催)

## 4. TERRANOVA, A. et al.

大腿骨骨折の術後治療における容量性/抵抗性モノポーラ高周波(448 kHz)療法。欧州医学物理学会; 44号(付録. No.1 から No.3). 2008

## 5. MOLINA, A. et al.

頸部痛、腰痛、坐骨神経痛:容量性電移法システムの適用。Indiba社内レポート2008年

## 6. BORDAS, J.R et al.

高齢者患者における骨関節痛:Tecar®容量性電移法システムによる治療医学的エビデンス p.75-77. サン・クガ・ダル・バリェス

## 7. INGLÉS, F. et al.

退行性変化による頸部痛に対する容量性 - 抵抗性電移法による温熱治療(ハイパーサーミア)(使用機器: MD308) の効果。INDIBA 臨床試験、2005年スペイン、バレンシアにて。

臨床試験はINDIBA® activ – Active Cell Therapyの以下の効果をしっかりと裏付けています。

- ・ 早期回復
- ・ 疼痛緩和による鎮痛効果と抗炎症効果
- ・ 組織再生
- ・ 急性および慢性病状の修復プロセスを改善
- ・ 修復の促進
- ・ 初回施術からの症状改善
- ・ 軟部組織および骨、靭帯、腱等のリハビリテーション促進
- ・ 安全かつ信頼できる技術

## スポーツ以外の INDIBA® activ の使用例 エステティック



エステティックでは INDIBA® activ が細胞の代謝のバランスをとることでサイズダウンや若返り効果につながります。

INDIBA® activ は微小循環を改善、腫脹を軽減し、脂肪蓄積物や肌のたるみを減らします。肌の若返り、ボディラインを整える、セルライトや手術前後の施術等に適用ができ、INDIBA® activ でエステティック分野での様々な問題に良い効果をもたらします。

## 提携契約

INDIBA® activ のActive Cell Therapyは著名な医療施設や国内外の研究所と科学提携契約を結んでいます。

この中には、バルセロナのキロン大学病院(Quiron University Hospital)、バルセロナ大学病院(Hospital Clinic de Barcelona)、マドリッドのレイフアンカルロス大学、イギリスのハートフォードシャー大学および日本の様々な医用生体工学施設等が含まれています。

特にINDIBA®テクノロジーを使用し、温熱効果を除いた状態での癌細胞増殖の抑制と健康な細胞の再生効果を研究したマドリッドのラモン・イ・カハル病院(生体電磁気学研究所)は特筆すべきものです。

**UAB**  
Universitat Autònoma  
de Barcelona

Universitat Autònoma  
de Barcelona



Universidad Autónoma  
de Madrid



Universitat  
Pompeu Fabra



Universidad Rey Juan Carlos



Universidad de Alcalá



University of Hertfordshire



University of Northampton



Università degli Studi  
di Parma



Università degli Studi  
di Firenze



Università degli Studi  
di "Magna Graecia"



Università degli Studi  
di Messina



Università degli Studi  
di Milano



Srinakharinwirot University  
มหาวิทยาลัยศรีนครินทรวิโรฒ

これらの研究は、権威ある科学雑誌や学会での重要な記事および科学論文として数多く発表されました。



## 株式会社インディバ・ジャパンについて

株式会社インディバ・ジャパンでは、スペインで生まれた高周波温熱機器「インディバ®」の総発売元として日本で20年以上の実績を持ち、エステティックや美容形成をはじめとするメディカル領域から高い信頼を得ています。

「インディバ®・アクティブ」はスポーツ・治療分野への弊社の新たな展開ですが、「体制あつての販売」というポリシーのもと、下記の理念を基礎に日々普及に努めています。

### 【ミッション】会社の役割・使命

日本国民のQOL向上を目指し、社会と消費者の高い評価を得て、信用ある企業となる。

### 【ビジョン】会社の展望・将来への約束

「インディバ®・アクティブ」を軸にスポーツ分野への市場進出、確保・拡大。

「インディバ®」を軸とするエステティック、統合・予防医療・予防美容市場の確保・拡大。

### 【バリュー】社員共通の価値観

《対自身》 軸を制し、相手の存在を尊重し、全体の調和をはかり、自身をコントロールできる自律人間であること。

《対顧客》 顧客第一主義のポリシーをもとに、ユーザーの満足の追及とユーザー利益に貢献する。ユーザーからの絶対的な信頼を勝ち得ること。

## Active Cell Therapy



株式会社インディバ・ジャパン  
〒152-0003東京都目黒区碑文谷  
5丁目15番1号 1F・B1F  
TEL 03-5768-8871  
FAX 03-5768-8872

[www.indibaactiv.jp](http://www.indibaactiv.jp)

[indiba@symphony.plala.or.jp](mailto:indiba@symphony.plala.or.jp)  
※メディアからのお問合せは  
広報室・宮川までお願い致します。